

令和 8 年 5 月 22 日

## 会員会費改定のお願い

一般社団法人 日本高圧力技術協会

日頃より、当協会に対しご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度は、会員会費改定を下記の通りお願いするものです。平成 31 年度(2019 年度)以降、8 年振りの会員会費の値上げとなります。24%の値上げとなります。

理由としては、物価は 2019 年から 2025 年 11 月に対して 13.7%(指数比 113.2÷99.5)上がりました。至近 3 年間は 10%近く上がり今後も急騰の傾向が想定されます。また、前回改定時はコロナ感染の時期でしたが、コロナから解放され社会生活の活発化により、オンライン開催からハイブリッド開催に移行し対面参加が多くなった結果、会場費、会議費、交通費の発生機会が大幅に増えました。情報の高度化により光高速専用回線の設置やセキュリティ環境が厳しくなりランサムウェア対策などの費用が増大しました。旧事務所ビルの取壊しによる新事務所への移転(4 月)のため、賃貸料は 9 年前に借り始めた旧事務所と比較し、都区部賃貸料の大幅上昇の影響によりほぼ 2 倍となりました。事務局人件費は人事院勧告に沿い上昇しています。以上のような経費負担の増大により、協会の経営基盤に影響する厳しい状況が見込まれるためです。

当協会では、厳しい経営環境に対応するため令和 7 年 4 月 22 日開催の第 1 回理事会にて、「HPI 経営安定のための値上げなど収益改善検討」を審議し、長年据え置いてきた講演会、講習会参加費、認証受験料、登録料及び専門研究委員会会費、会員会費の幅広い値上げにより、協会の管理費を賄い、経営の健全性を確保しつつ永続的な研究、事業の場を維持発展させる方針を決定しました。決定に従い、令和 7 年度は講演会参加費を始めとし、講習会参加費、認証受験料、登録料、専門研究委員会会費について、それぞれの手続きに従い各委員会、理事会にて審議のうえ改定が承認され、令和 8 年度から実施される委員会費を除き、令和 7 年度中に全て実施されております。

一連の値上げの最終となります会員会費の改定について、ご理解をお願い申し上げます。魅力ある協会とすべく規格制定活動の強化に向けた制定組織の革新や若手技術者の育成と登用など活発な協会活動を展開する所存です。経営の健全性を確保しつつ永続的な研究、事業の場を維持発展させるため、ご支援を賜りますようお願いいたします。

以上

### 会員会費改定

種別	現行	改定後
団体会員	210,000 円 (1 口)	260,000 円 (1 口)
個人会員	7,000 円	7,000 円

注) 本改定内容は、令和 8 年 5 月の総会決議後、令和 9 年度より適用します。